

月の保育 11 月 (1)

【聖句】 喜ぶ人と共に喜び 泣く人と共に泣きなさい。

ぱんだ組

【目標】・簡単な身の回りのことを自分でやってみようとし、出来たことを喜ぶ。

・戸外で体を動かして遊ぶ。

★秋らしい気候に、外遊びが気持ちの良い日々が続き、ぱんだ組の子ども達も園庭で砂遊びをしたり、芝生で運動会を思い出してかけっこを「よーいドン！」と言って走ったりしています。9月、10月から新しいお友達も増え、クラスのお友達とのつながりもでき、「一緒に遊ぼう?」「**ちゃんもこれする?」と声をかける姿も見られるようになりました。いろいろな遊びを通してお友達とのやり取りを楽しんだり、学んだりしています。

★2学期になって、着替えなどはグループに分かれて取り組むことにしました。大勢よりもお友達の刺激を受けやすく、自分で出来る事をやってみようとしたり、それぞれのペースに合わせて個別に対応しやすく、子ども達に無理のない時間になっています。日々、「これできる。」「これできた。」と少しずつですが出来る事が増え、子ども達の成長の素晴らしさを感じています。お家でもできるようになったことを見せて自信につながっているようです。

★10月26日には新渡戸祭があります。ぱんだ組にとって初めての作品展です。今までにいろいろな素材で楽しんできた制作活動の作品をいろいろな方に見ていただけるので、楽しみにしています。小さな手で作った作品は子ども達の自慢です。素敵な作品展になるように、職員一同で趣向を凝らしています。 (毒島)

年少組

【目標】・皆と一緒に活動することの楽しさを味わう。

・身近な自然に触れ、秋の訪れに気付く。

★運動会、そして作品展にむけての準備の中で、子ども達は様々なことを経験し、最後まで自分の力を出し切ること、皆で協力することを学んできました。初めは「協力ってなに?」と聞いていた子も、先生からその言葉を繰り返し聞くうちに、だんだんとその意味が心で理解できるようになってきたように思います。子どもの気付きを大切に、クラス・学年としてまとまって、2学期の残りの時間も過ごしていきたいです。

★子ども園の庭には、小さなコナラの木があります。今年初めてどんぐりが実ったという位、まだまだ若い木なので、一日数個しかどんぐりは落ちません。子ども達は、お庭に出ると一番にどんぐり探しを始め、「今日は、みつけれられた!」「一生懸命探したけれどなかった。」と一喜一憂しています。子ども達は、秋の訪れをすでに感じているようです。11月には畑の里芋を収穫する予定です。昨年は何百個と掘れた里芋ですが、今年は何のくらい実っているのでしょうか。秋の実りに感謝する心を忘れずに、収穫感謝礼拝やパンバイキングの日を迎えたいと思います。 (鴨志田)

月の保育（2）

年中組

- 【目標】・集団遊びを通して、仲間と協力しあって遊ぶ楽しさを知る
・秋の豊かな実りに感謝する

★先日の運動会では、子どもたちの頑張る姿や楽しんでダンスをする姿を見て頂けたのではないかと思います。子どもたちは運動会に向け、友達と協力をして取り組んでいました。そして現在は作品展に向けて皆で一つの作品を作っています。活動の中だけでなく、日々の遊びの中で仲間意識を持ち、協力することで活動の中での協力も生まれます。協力し合う喜びや、友達とのかかわりを通して充実した毎日が過ごせるよう保育していきたいと思えます。

★秋は実りの季節です。子ども園の畑では里芋が大きく成長しています。また、2年前に植えた木にどんぐりも実り、園庭からも秋の実りが感じられています。子どもたちはどんぐりを見つけると、「先生、見て！どんぐりだよ！」ととても嬉しそうに報告をしてくれます。11月に行う収穫感謝礼拝では秋の恵みに感謝し、皆で礼拝を守ります。子どもたちと、日々の中でも自然の恵みに感謝し、生活していきたいと思えます。 (中島)

年長組

- 【目標】・秋の豊かな実りに感謝をする
・友達と協力しながら、自分たちで話し合い、遊びを展開する
・クリスマスの本当の意味を知り、イエス様のお誕生を楽しみに待つ

★10月に行われた運動会では、子どもたちみんなの心が一つになり、組体操を成功させることが出来ました。おうちの方やお客様からたくさんの拍手を頂き、子ども達の心がまたひとつ大きく成長しました。クラスの中でも、子ども達同士で静かにしようと声を掛け合ったり、支度の遅い子に、「がんばれ！」と声をかける姿が見られるようになり、とてもうれしく思えます。

★運動会、作品展と、「まごわやさしい」食育がテーマになっています。11月には、畑にできた里芋を収穫したり、子ども達が持ち寄った野菜や果物を囲んで収穫感謝礼拝を守ったり、お楽しみのパンバイキングが行われたりと、食に関する行事がたくさんあります。子ども達と一緒に、食の大切さを知り、楽しく食事をする事が出来ればと思えます。

★新渡戸文化子ども園では11月27日にアドベントに入ります。クリスマスとはどんな日なのかという事を子ども達に伝えながら、おだやかな気持ちで、当日を迎える準備を進めていきたいと思えます。 (竹腰)